

デジもの大好き！パソコン寺子屋



野田和美 < (株) ケイズ・オフィス > <http://www.ksoffice.info/>

情報処理技術者(情報セキュリティアドミニストレータ)
マイクロソフト認定プロフェッショナル(MCP)

特集 最新 Office IME 無料配布！一方 ATOK は？現代日本語入力システム事情

●Windows の「かな漢字変換」システム

Windows パソコンで使用されているかな漢字変換システム(日本語入力システム)は、標準搭載の MS-IME と Office に付属する機能拡張された MS-Office IME があります。

通常、Windows パソコンに Microsoft Office をインストールすると、Office 付属の IME が自動的に優先使用の IME になります。

現在、筆者のノート PC の環境は Windows7 + Microsoft Office 2003 ですが、デフォルト状態では日本語入力についてあまり変換効率がよいとは思えないので、日本語入力システムについて調べてみると、入っているはずの Office IME が見当たらず、OS 標準のものしかありません。この Windows7 標準の MS-IME は誤変換を学習してしまったり、あまりいい評判を聞きません。

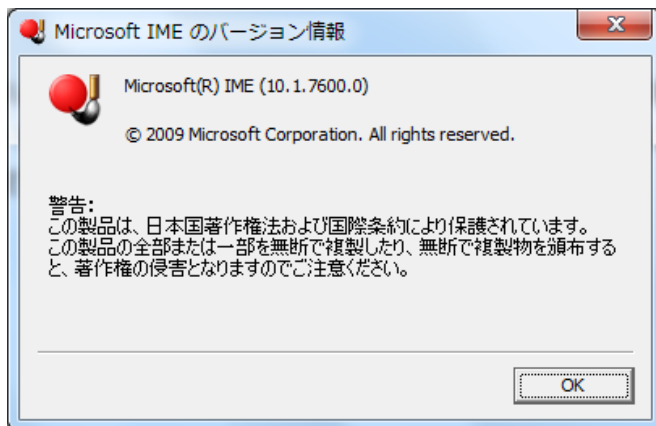
ちなみに筆者の Windows7 に搭載されている MS-IME のバージョンは図のとおりです。

Windows 標準の IME より機能拡張された OfficeIME を使いたいので、方法を探していると、マイクロソフトのサポートサイトに以下の情報が・・・。

「Office 2003 及び Office XP に付属の Office IME は、64 ビット版 Windows OS に対応していません。」

こんなところに落とし穴が・・・。私のノートパソコンの Windows7 は 64bit 版だったので！

でも、落ち込んでいた私にすばらしい情報が・・・。



● Microsoft Office IME 2010 を無償配布！

マイクロソフト社プレスリリース 2010 年 4 月 22 日付けより

■ Microsoft Office IME 2010 の単体提供

Office IME 2010 の無償での単体提供を 6 月 17 日(木)より開始します。Microsoft Office に標準

装備された入力支援テクノロジーである Office IME は、これまで最新の Office 製品にのみ同梱して提供しており、単体で入手することはできませんでした。以前のバージョンの Microsoft Office ユーザーにも、最新テクノロジーを活用いただくために、Office IME 2010 の単体提供を開始します。

提供開始日:2010年6月17日(木)

提供方法:ダウンロード

対象ユーザー:Microsoft Office の正規ライセンス (Office XP, Office 2003, Office 2007, Office 2010) がインストールされた PC をお使いのお客様

対応 OS:Windows(R)XP SP3 (32 ビット)、Windows Vista(R)SP1、Windows Server(R)2003 R2 (MSXML 6.0 インストール済み)、Windows Server 2008、Windows 7

要するに、Office XP 以降のバージョンの Office を使用して、OS が XP (SP3)、Vista (SP1)、7 のどれかを使用していれば、最新の Office IME である Microsoft Office IME 2010 が無料ダウンロードできるということのようです。

現在の IME に不満のある方は試してみる価値大あります。(特に Vista、7 と Office 2007 ユーザー)

ちなみに日本語入力システムの老舗といえば、ATOK です。おなじみの方も多いと思います。現在もバージョンアップを重ねていて、単体で購入することも可能です。最新版は、

ATOK 2010 for Windows 株式会社ジャストシステム

発売日:2010年02月05日(金)

通常版:ダウンロード製品 希望小売価格:6,615円[税込]

最新の日本語入力システムの対決が「無償提供」VS「6,615円で販売」というわけです。

昨年の無料セキュリティソフト (Microsoft Security Essentials) の配布開始に続き、相変わらず MS は戦略的です。

✕ (この回終わり) © K's Office 2010 (株) ケイズ・オフィス

<http://www.ksoffice.info>

※ 当社は、記事の内容について保証するものではなく、一切の責任を負いません。また、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

